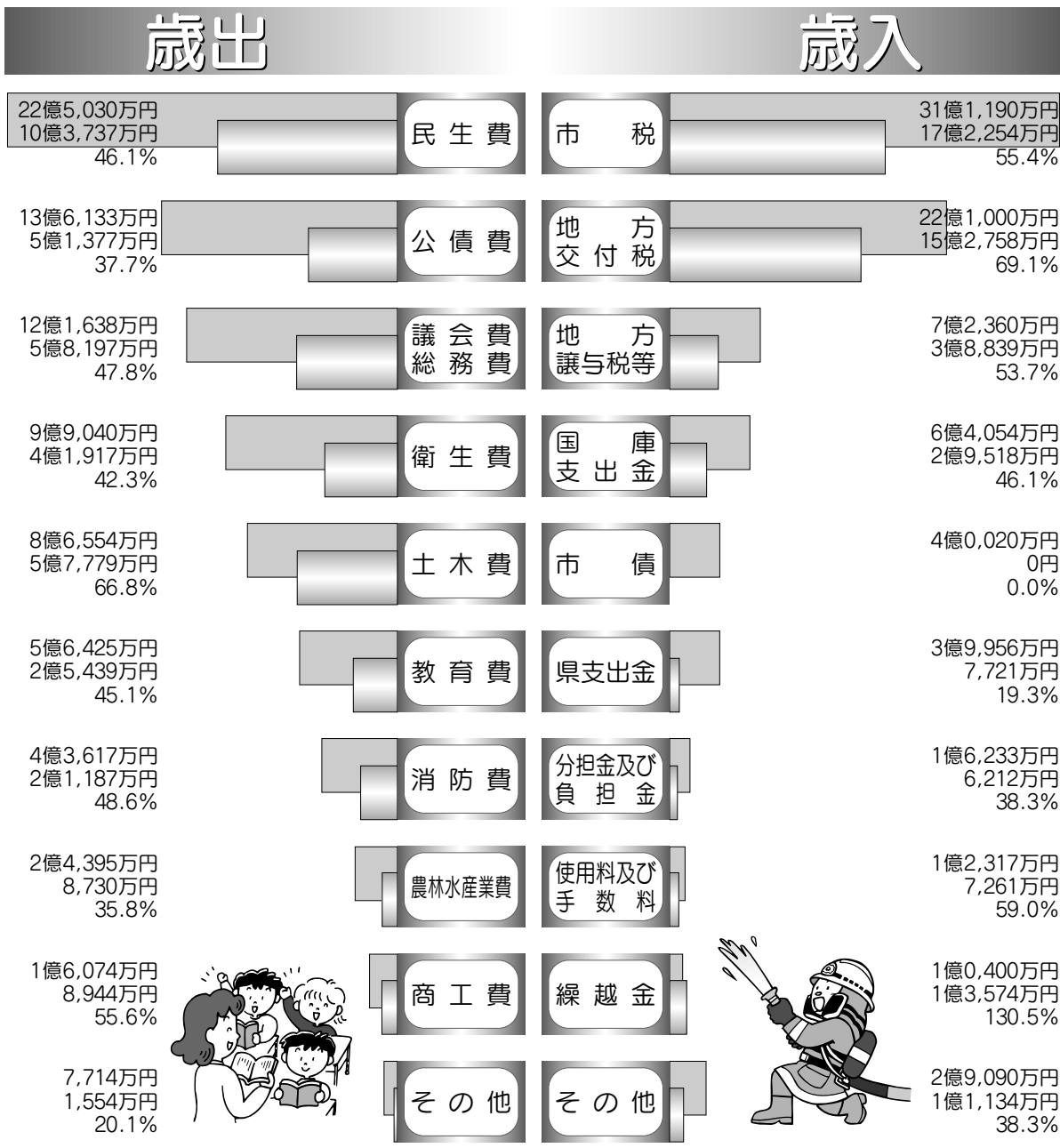


# 平成18年度上期財政状況

## 一般会計 予算額81億6,620万円

【凡例】  
 項目 予算額  
 収入(支出) 執行率



## 特別会計及び事業会計

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲梓財産区特別会計	100万円	104万円	16万円
下田駅前広場整備事業特別会計	1,400万円	1,262万円	342万円
公共用地取得特別会計	15,400万円	1万円	1万円
国民健康保険事業特別会計	37億0,803万円	12億8,994万円	12億5,111万円
老人保健特別会計	29億1,637万円	12億7,615万円	12億2,033万円
介護保険特別会計	18億9,308万円	8億1,538万円	6億4,205万円
集落排水事業特別会計	1,790万円	1,000万円	824万円
下水道事業特別会計	14億1,160万円	5億6,749万円	5億6,199万円
水道事業会計	11億7,080万円	3億8,745万円	3億6,393万円

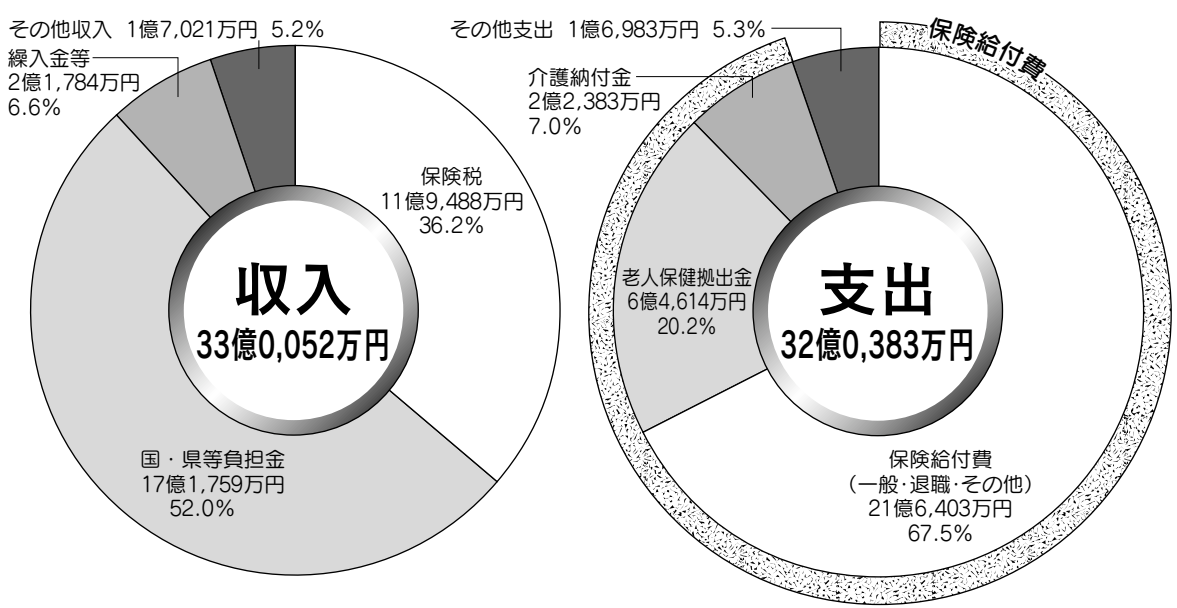
## 下田市の国民健康保険の状況を見ましょう

### 国民健康保険 加入者

平成18年3月31日現在

世帯数	7,387世帯
被保険者数	13,853人
内訳	
一般	7,839人
退職	2,365人
老人	3,649人

平成17年度の国民健康保険加入の状況は、平成16年度に比べ、世帯数は23世帯増加、被保険者数は115人減少しています。また、国民健康保険事業の歳出決算額は、32億0,383万円となっています。ここで、国民健康保険事業の状況が、どのようになっているかみてみましょう。



## 平成17年度 決算の状況

国民健康保険事業は、国民健康保険に加入されている方が納める国民健康保険税、国・県・市からの補助金・負担金などを収入として、運営され、国民健康保険に加入されている方が医療機関などで受診された時の一部負担金の支払いや、老人保健医療費に対するの拠出金の支払いなどをしています。年々、医療機関へ支払う医療費が増え続けています。そのため、運営するための費用も多くなっています。みなさんも、日ごろからの健康づくりに心がけ、医療費を節約しましょう。

### 国民健康保険の支出状況

平成17年度の保険給付費は、平成16年度に対し一般被保険者分で7・12%、退職被保険者分で30・14%の増加となりました。その他の給付費は14・14%の増加、介護納付金についても、11・30%の増加となりました。老人保健医療費の拠出金は、対象者の減により、2・24%の減少となりました。

平成17年度は、全体で約32億0,383万円の支払となっています。

### 国民健康保険の収入状況

国民健康保険税の収入は、平成16年度に対して、4・46%の増加(国民健康保険税の税率改正のため)、国県支出金が13・48%の増加、繰入金等が31・90%の増加、その他収入が32・78%の増加となっており、全体では約33億0,052万円の収入となっています。

収入から支払を差し引いた、約9,668万円が平成18年度へと繰り越されています。

### 1人あたり医療費費用額

一般被保険者	218,886円
退職被保険者	379,866円
一般+退職被保険者	255,481円
老人被保険者	744,367円
被保険者全体	386,782円

1人あたり医療費費用額は診療費に療養費、移送費、調剤、入院時食事、訪問看護費を含めた費用額を平均被保険者数で割り返して算出しております。

### 保険給付費の状況

	平成17年度	平成16年度	増減
一般保険給付費	14億2,113万円	13億2,664万円	7.12%増
退職保険給付費	7億1,550万円	5億4,978万円	30.14%増
その他の給付費	2,739万円	3,190万円	14.14%減
老人保健医療費拠出金	6億4,614万円	6億6,098万円	2.24%減
介護納付金	2億2,383万円	2億0,111万円	11.30%増